



おとふけ

社協だより

No. 130

発行 社会福祉法人 音更町社会福祉協議会 音更町大通 11 丁目 1 番地 ☎ 42-2400
E-mail : otofuke-shakyo@rainbow.plala.or.jp
HP : <http://otofuke-shakyo.jp>

平成28年9月23日



10月1日から全国一斉に「赤い羽根共同募金運動」がスタートします。今年のテーマは「赤い羽根は小さなことをしています。」困っていることに大小の違いはありません。どんな小さな困りごとにも心を配って活動していきたいと思います。今年も皆さまのご協力よろしくお願いたします。

音更町限定 寄付金付きピンバッジのご紹介

今年度、音更大振袖大豆のキャラクターである「おおそでくん」と、十勝川温泉のキャラクター「モ～るちゃん」をモチーフにした寄付金付きピンバッジを作成しました。販売額である500円から製作費204円を差し引いた296円が音更町の共同募金実績になります。



1個 500円 (各限定500個)

音更町総合福祉センター・道の駅おとふけ・音更町役場木野支所にて取扱い中

同じく寄付金付き「初音ミクピンバッジ」も音更町総合福祉センターにて取扱い中です！ (限定100個)



台風 9・10・11号等災害義援金の募集について

8月20日からの台風による大雨は道北、道東を中心に、この十勝管内にも大きな被害をもたらしました。

この災害を受け、災害義援金を共同募金委員会事務所窓口(音更町総合福祉センター内)で受け付けておりますので、ご協力のほどお願いたします。

この社協だよりは、赤い羽根共同募金助成金が使われています。





10月1日から 赤い羽根共同募金運動が 始まります



音更町においても町内会、企業、学校の方々をはじめ、多くの町民の皆様のご協力をいただきながら、募金運動を実施してまいります。

今年度も皆さまの温かいご支援・ご協力を心よりお願い申し上げます。

共同募金とは

共同募金は、非営利の民間福祉活動を財政的に支援する寄付募集で、お預かりした募金は福祉団体や施設に助成されます。

また、社会福祉法で共同募金会以外の団体は共同募金運動を行えないことや、募金期間は厚生労働大臣が定める期間に限ること、なども決められています。

但し、大規模災害発生時には災害義援金の受付をします。

共同募金には目標額が設定されます

共同募金会では様々な団体に呼びかけ、助成金を受けるための申請をしていただきます。その申請内容について考慮した後、助成計画を作成します。

そしてその計画に必要な額を目標額として設定し、共同募金運動を行う仕組みとなっています。

平成28年度の音更町共同募金委員会の目標額は4,300,000円です。

赤い羽根共同募金は地域福祉に役立てられます

昨年、音更町の募金合計額は3,821,720円でした。寄せられた募金の全額を一旦、北海道共同募金会へ送金し、今年度音更町共同募金委員会へ総額の約50%が助成されました。

助成金は「食事サービス事業」や「ボランティアセンター事業」、「地域交流サロンの推進」等、音更町内の地域福祉事業に役立てられる他、残りの50%は道内の福祉施設や団体の支援に充てられており、例えば障がい者作業所や社会福祉施設の車輻や建物の整備に使われます。また災害等、もしもに備えた準備金にも充てられています。

共同募金運動の取り組み方法

封筒募金 各戸へ募金用封筒を配布しご協力いただく募金
(折込チラシにて詳細を説明しております。)

法人募金 企業や商店等にご協力いただく募金

町内会募金 町内会を通じご協力いただく募金

職域募金 企業の社員等、有志によりご協力いただく募金

学校募金 町内小・中・高校にご協力いただく募金

その他の募金 各イベントで協力を呼びかけたり、町内店舗等に募金箱を設置し行います。

寄付金付きピンバッジの購入 1個500円のピンバッジを購入することにより、製作費を差し引いた額が音更町の募金となります。(表紙で詳細を説明しております。)



トピックス

地域交流サロン「サンサンサロン」が開設しました！

この度、宝来3区に新たな地域交流サロンが開設されました。
名前は宝来3区の“サン”とみんなが参加するという意味の“サン”を用いて「サンサンサロン」と名付けられました。

7月2日に第1回目が行われ、地域の方々がお茶を飲みながらおしゃべりをして楽しく交流しました。

日時 毎月第1土曜日 午後1時30分～午後3時30分

場所 宝来福祉館(宝来仲町北1丁目)

参加費 100円(お茶・お菓子代として)



福祉まつりinおとふけ2016

7月31日(日)に音更町総合福祉センターにおいて開催され、当日はあいにくの曇り空でしたが、多くの方にご来場いただきました。

福祉施設や関係団体の出店ブースでは様々な食べもの・飲み物が販売され、特設ステージではバンド演奏、抽選会などのステージイベントが来場されたお客さんを楽しませました。

また体験コーナーでは高齢者疑似体験や車いすの使用方法、かんたんな手話等を学んでいただきました。



来年も皆さまが福祉について身近に感じていただき、ふれあえる場を企画しますので是非遊びに来てください。

まつりの開催につきましては、多くの方々にボランティアとしてご協力をいただきました。誠にありがとうございました。

おもちゃライブラリー七夕まつり♪

8月6日(土)おもちゃライブラリーの七夕まつりを開催しました。

当日は70名近くの方に来場いただき、用意された短冊に思い思いの願いを書き入れた後、池田町からお越しいただいた「パペットくれよん」の皆さんによるボードビル、人形劇、手品等を笑顔で楽しみました。

また、会場にはボランティア花風船の皆さんが作成した布のおもちゃの数々が展示され、子どもたちはそれぞれ手に取り、布の温かみを感じていました。

おもちゃライブラリーは毎月第2木曜日、午前10時から午後2時まで音更町総合福祉センターで開催されています。



ふまねっと活動を始めてみませんか？



介護予防・認知症予防に効果があると言われている「ふまねっと運動」。50センチ四方のマスキ目で出来た大きなネットを敷き、それを踏まないようにゆっくり歩く運動です。マスキ目を利用したステップがたくさん用意されており、このステップを間違えないように考えながら歩行します。

杖歩行や足腰に自信の無い方でも気軽に行えます。ネットの貸出やサポーターの派遣についても相談に応じます。

「食事サービス」のご案内

高齢や障がいなどにより、日頃、自力での調理が著しく困難な方を対象に、夕食に栄養バランスのとれた食事をボランティア等の協力を得ながらお届けします。日頃の栄養バランスも改善されるうえ、配達時における安否確認も行っています。

• ご利用できる方



- ☑ 町内在住で単身、またはご夫婦の高齢者
- ☑ 町内在住で病気や身体の障がい、心身の障がい等により自力での調理が困難な方

• お弁当の種類・配食日・料金

お弁当の種類



- (普通食) ご飯+汁物+おかず3~4品
- (特別食) 塩分、カロリーを低めに抑えたご飯+汁物+おかず3~4品
- ※ご利用は糖尿病等の疾患により食事内容に制限のある方に限ります。普通食と比べ、カロリー、塩分を低めに調整しております。糖尿病等の疾患に配慮したものでありますが、治療食ではございません。

配食日

年末年始を除く毎日 ※特別食のみ年末年始・毎週日曜日が休み

料金

1食510円(生活保護世帯は360円)月末締め。翌月上旬に職員がご集金に訪問いたします。

• 利用開始までの流れ

①お申込み

お電話でお問合せください。その際に聞き取り調査の日程のご相談をさせていただきます。

調整

②聞き取り調査・申請

職員がご自宅に伺います。サービス内容の説明、生活状況、ご利用日などの確認を行い申請いたします。

審査・決定

③利用開始



食事サービスのお問合せ先

音更町社会福祉協議会 (Tel: 42-2400/Fax: 42-5481)

配食ボランティアを募集しています

高齢や障がいにより食事作りが困難な方に社会福祉協議会の公用車でお弁当(夕食)をお届けます。ご夫婦での活動も可能です。初めての方は職員が同行しながら説明します。また、見学や体験も可能ですのでお気軽にご相談ください。

- ☑ 活動日数: 月1回より(ご都合の良い日に合わせてお願いしております)
- ☑ 活動時間: 14時00分~(概ね1時間程度になります)
- ☑ 活動場所: 音更町内



帯広大谷短期大学 学生サロン「元気」の活動報告

帯広大谷短期大学社会福祉科介護福祉専攻の2年生14名が4回シリーズで学生サロン「元気」を開催しました。4回それぞれに介護予防に関連するテーマを持ち、担当する学生が企画を考え開催しました。会場は、地域にある短大のことをもっと知っていただきたいと思い、短大の講堂で行いました。4回それぞれ、参加者と学生が交流しながら、楽しく充実した時間を過ごすことができ、心から感謝の気持ちをお伝えするとともに、学生サロン「元気」の様子を紹介させていただきます。

■ 1回目 7月15日(金)

「幸せならクイズしよっ♪ ～これからも幸せに暮らしていくために！ 老後の不安一発解消クイズでドンっ！～」というテーマで行いました。クイズは高齢者の疾患や健康づくりに関係の深い生活についての二択クイズです。「楽しみながら、生活の中で気をつけなければならないことがわかってよかった」という感想をいただくことができました。

■ 2回目 7月20日(水)

「限界チャレンジ！！音更地域交流サロン健康大会 ～自分の身体機能を知ろう～」というテーマで身体機能測定を中心とした内容で行いました。「そうかここが弱いんだ」「意外に高くて安心した」と各自、身体機能を知ることができたようでした。その後、身体機能の維持・向上に関するミニ講座を行いました。が、「そうそう」「それは知らなかった」といった反応やメモを取られる様子から、健康への意識が高いことが伝わってきて、もっと健康づくりについて学生としてできることを考えていきたいと思いました。

■ 3回目 8月19日(金)

3回目の学生サロン「元気」では「ちょっとお得な盆踊り ～楽しく踊って身体機能向上！！～」というテーマで、北海道の夏祭りでおなじみの「北海盆唄」を踊りながら、イス取りゲームを行うことで身体機能向上を目指す企画にしました。「ちょっとお得な」って何するのか楽しみにして来たという参加者の方は「まさかイス取りゲームとは」と驚きながらも、恒例となった、お茶会のときには「からだを動かせてすごく楽しめた」と話してくださいました。



■ 4回目 8月24日(水)

「知って安心！認知機能 ～簡単！楽しい！脳の認知機能検査！～」というテーマで、簡単にできる認知機能の検査を行いました。「すごく頭を使って疲れた」と言いつつ「よい刺激になった」「自分の状態がわかってよかった」と満足していただけたようでした。4回シリーズ最後の日でしたので、お茶会では全体を振り返っての意見や感想もいただきましたが、「参加してよかった」「学生さんとの交流は楽しいので、ぜひ今後も続けて欲しい」「お疲れ様でした」という声をいただき、不安を持ちながら開催した学生にとってとてもありがたい言葉をたくさんいただき、今後の励みにもなりました。



平成28年度 成年後見講演会を開催しました

平成28年7月22日、音更町文化センターふれあいホールにて、154名のご参加をいただいたなか、成年後見講演会を開催しました。

当日は、落語家の露の団六氏を講師にお招きし、「落語家が見た成年後見制度～ダウン症のアニキの後見人として～」と題して、落語・講演、並びに本会法人後見支援員による寸劇、「後見人ってナニ？」を行ないました。

寸劇や実体験に基づいた講師の話しにより、成年後見制度についての理解が深まったと参加者からご好評いただきました。



成年後見制度とは？

認知症や知的障がい、精神障がいなどにより、自身では十分な判断をすることができない人が、財産の取り引きなどの契約や各種手続きを行う際に、一方的に不利な契約を結ばないように法律面で支援するとともに、適切な福祉サービスにつなげるなど生活面でも支援し、本人の権利や財産を守ることを目的とした制度です。

出前講座のご案内

音更町成年後見サポートセンターでは、成年後見制度の普及啓発の一環として出前講座を実施しています。

- ・ 内容：成年後見制度に関する講話
法人後見支援員による寸劇 など
- ・ 所要時間：1時間～1時間30分程度
- ・ 対象団体：町内会、老人会 など

内容・時間等につきましてはご希望により調整いたします。
費用は一切かかりません。お気軽にお問合せください。



成年後見制度Q&A

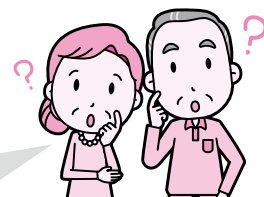


A

成年後見制度は「財産管理」だけではなく、「身上監護」も大きな柱の1つですので、生活保護受給者や年金の少ない方にとっても、自分らしい生活を継続するために意義があるものです。

成年後見制度は、本人の財産・収入が少ない場合には、正直言って利用する必要がないと思うのですが…

Q



ご厚志ありがとうございました 平成28年5月25日～平成28年9月8日

預託されました浄財を紹介いたします。 預託された浄財は配分先において有効に活用させていただきます。

◎金 銭

(敬称略)

寄 付 者 氏 名	寄付金(円)	寄 付 金 使 途
松田 愛子	500,000	社会福祉事業
田守 邦夫	250,000	
音更町民チャリティゴルフ大会実行員会	92,000	
音更ライオンズクラブ	30,000	
音更町技能士会	23,251	
音更蕎麦研究会	7,000	
音更町消防団すずらん分団	10,000	
恩田農場	10,000	福祉まつり
(株)のむら葬祭	10,000	
国際ソロプチミストおとふけ	10,000	



音更小学校児童会

◎物 品

(敬称略)

預託品名	預託者氏名	数 量	預託品名	預託者氏名	数 量		
リングプル	国際ソロプチミスト音更	8.3kg	使用済み切手	音更町農業協同組合	7,677枚		
	西條 恵介	2.5kg		国際ソロプチミスト音更	6,589枚		
	匿名	数量不明		匿名	数量不明		
	木野温泉	1.25kg		JAおとふけ青果課パート一同	10,440枚		
	西川 定雄	2.2kg		板矢 幸子	10枚		
	米内山 得子	0.3kg		鳥居 朝子	1,200枚		
	共栄中学校生徒会	10.5kg		音更小学校児童会	数量不明		
	青葉町内会	6kg		国際ソロプチミスト音更	54枚		
	鳥居 朝子	2kg		使用済テレホンカード	作田喜代志	1,300枚	
	託児所 百の樹	32kg		使用済みプリペイドカード	西川 定雄	12枚	
	音更小学校児童会	15kg		タオル	板矢 幸子	50枚	
	ベルマーク	音更町農業協同組合		417点	雑巾	板矢 幸子	30枚
		JAおとふけ青果課パート一同		12,476.6点	お菓子	(株)カネマツ ライジング音更	6箱
書き損じ葉書	音更町農業協同組合	7枚	ソフトクリーム引換券	社会福祉法人 更葉園	50枚		
			とうもろこし	川端 潔	20kg		

※当会では、ペットボトルキャップの寄付受付は終了いたしました。

★～音更ひまわり会～ 障がい者水泳のお手伝いを募集しています★

私たち「音更ひまわり会」は、障がいを持った方(小学高学年～大人)が水泳を行いながら体力をつけ、自分の事は自分で行き、ルールなどの社会性を身に付ける等の活動を目的としています。

水泳の練習の時、障がい者1人に対し支援員(体を支えたりする人)が1人必要となります。通常は家族が支援を行います。この度、事情により家族の支援が困難な方がいますので、介助のお手伝いをしてくださるボランティアの方を募集しています。資格、経験は問いません。一緒にプールに入って、必要に応じてサポートしていただきますが、泳げなくても大丈夫です。

ご協力していただける方の参加をお待ちしています。

【活動日時】 毎週水曜日 午後6時～午後6時50分

【活動場所】 音更町温水プール『アクリナちゃっぼ』

【支援対象者】 24歳 男性 ※現地集合・解散 ※プール利用料は当会で負担

【お問合せ先】 音更ひまわり会 担当：フジマキ(090-9510-6585)

または音更町社会福祉協議会ボランティアセンター (42-5005)

高齢者就労センター事業における除雪作業に係る会員の募集

概ね12月から2月にかけて、一般住宅の除雪作業をしていただける会員さんを募集しております。身体を動かして充実した毎日を送りませんか。

- (内 容) 町内一般住宅の除雪作業(屋根の雪下ろしは行いません)
(時 間) 午前8時30分から午後4時くらいまでの間でご都合に合わせて
(配分金) 1時間890円 ※別途交通費



※配分金とは会員が実際に仕事を行った際に発生する対価です。会員の仕事は請負・委任として行うものなので「給料」や「賃金」とは異なります。

- 業務に当てるには高齢者就労センターへの会員登録が必要です。
- 音更町内にお住いの概ね60歳以上の健康な方であれば登録できます。
- 毎月決められた日にセンターから配分金が支払われます。

一般住宅除雪作業の予約受付について

11月1日(火)午前9時より今年度の一般住宅除雪作業の受付を開始します。予約を希望される際は下記までご連絡ください。

- ・予約状況や雪の量にもよりますが、作業に入るまで2~3日お待ちいただくこともあります。
- ・時間指定は出来かねます。

作業代金 1,010円~

音更町高齢者就労センター (☎42-3335)

音更町リサイクルセンターからお知らせ

音更町リサイクルセンターでは、音更町から委託を受け、町内の資源ごみ収集運搬業務を行っております。つきましては業務に係る会員を募集しておりますので、概ね60歳以上の健康な方で本業務に興味のある方につきましては、お気軽に担当までお問い合わせください。

働いている会員さんの声(ほんの一例です)

- ・収集作業のおかげで肥満傾向の身体に変化が現れ、病院通いの減少に繋がった。
- ・地域社会の奉仕活動で多くの友人ができた。
- ・仲間の機敏な行動は自分にとって心地よい刺激となっている。
- ・一番うれしかったのは、妻や孫から「おじいちゃん、とても素敵だよ」と言われたことです。



- ※1か月で10日間程度の出番になります。
- ※業務に当てるには高齢者就労センターへの会員登録が必要です。

音更町リサイクルセンター (☎42-1020 担当:飛田)